


記入例

令和2年度鳥取大学乾燥地研究センター共同研究申請書

国立大学法人鳥取大学乾燥地研究センター長 殿

申請者に関する事項 (R2. 4. 1 現在)	フリガナ	トツトリ タロウ		年齢	
	氏 名	鳥取 太郎			52 歳
	所属機関名	●●大学	部 局 名	●●部	
	職 名	教授	※必要に応じ、共同研究を実施することに問題が無いか所属機関等に確認してください。		
	所属機関住所	〒 123-4567 鳥取県鳥取市●●● 1-2-3			
	申請者連絡先	TEL 123-456-789	E-mail	123456789@tottori.xxx	
<p style="text-align: center;">承 諾 書</p> <p>上記の者が令和2年度鳥取大学乾燥地研究センター共同研究に申請することを承諾します。</p> <p>令和元年1 2月●●日</p> <p style="text-align: right;">所属長・職名 ●●大学 ●●部長</p> <p style="text-align: right;">氏名 鳥取 花子 </p>					

1. 研究課題（研究集会）名	
和 名	●●●●●●●●●●についての研究
英 名	Studies on ●●●●●●●●●●
2. 研究種目 ※本申請書にて申請する種目に✓を記入してください。	<input type="checkbox"/> A 特定研究 <input type="checkbox"/> B 重点研究 <input checked="" type="checkbox"/> C 一般研究 <input type="checkbox"/> D 若手奨励研究 <input type="checkbox"/> E 研究集会 <input type="checkbox"/> F 温暖化プロジェクト
3. 重複申請する研究種目 (重複申請する場合のみ) ※公募要項 6 ページ「4. 重複申請の制限」を確認のうえ、重複申請する種目がある場合は✓を記入してください。	<input type="checkbox"/> A 特定研究 <input type="checkbox"/> B 重点研究 <input type="checkbox"/> C 一般研究 <input type="checkbox"/> D 若手奨励研究 <input checked="" type="checkbox"/> E 研究集会 <input type="checkbox"/> F 温暖化プロジェクト
4. 国際的共同研究 ※国際的共同研究に該当すると思われる場合のみ、該当するものに✓を記入してください。	<input type="checkbox"/> 日本国外の研究機関に所属する者が「9. 研究組織」に入っている。 <input type="checkbox"/> 研究の実施地域が日本国外である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (理由： <u>国際的な観測データを使用しているため。</u>)

5. センター共同研究教員	砂丘 次郎		※役割分担の分担事項を8研究組織に記載してください。
6. 研究期間/新規・継続	令和2年度～令和3年度：(2年間)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続	※該当するものに✓を記入してください。
7. 研究対象領域	※重点研究課題のみ記入してください。 ※公募要項別紙1を参照。記載例：(1) c (複数回答可)		
8. 研究分野(1つ)	農学		
細目表のキーワード(3つ以内)	① ●●●	② ■■■	③
細目表以外のキーワード(3つ以内)	① ○○○	②	③
研究対象の国・地域名 (国内の場合は主な実験場所)	スーダン		
※研究分野は科学研究費助成事業の「系・分野・分科・細目表」から該当する細目名を記入してください。細目表キーワードは「付表キーワード一覧」から記入してください。(http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/02_koubo/saimoku.html)			
9. 研究組織 ※平成28年度より「若手奨励研究」でも分担者を追加することが可能となりました。実質的に連携を図っている海外研究者がいる場合は、必ず分担者として記載してください。役割分担は分担事項を簡潔に記入し、必要に応じて行を変更してください。			
氏名	所属機関・部局・職名(学年)	役割分担	
①【研究代表者】鳥取 太郎	①●●大学 ●●部 教授	①■■■実験の実施、●●の解析、現地調査	
②【センター共同研究教員】砂丘 次郎	②鳥取大学乾燥地研究センター 教授	②■■■実験の実施、●●の解析	
③●● ●●	③●●大学 ●●部 研究員	③●●の解析	
④■■ ■■■	④●●大学 ●●部 修士1年	④●●の解析	
⑤	⑤	⑤	

(本ページ 以下空欄)

10. 研究目的

(研究の学術的背景、明らかにしようとする点、研究の意義等について、具体的に記載してください。以降、**適宜図表・見出しを配置**していただいて構いません。)なお、項目10～13のフォントサイズは**10.5pt**にて記入してください。(※項目10・11で本ページ1枚に収まるように作成してください。)

.....。

- ・ 研究の学術的背景、明らかにしようとする点、研究の意義等について、具体的に記載してください。
- ・ 適宜図表・見出しを配置していただいて構いません。

11. 研究計画・方法等

(研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、令和2年度の計画と令和3年度以降の計画に分けて、具体的に記載してください。)

令和2年度

.....。

令和3年度

.....。

- ・ 研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について、令和2年度の計画と令和3年度以降の計画に分けて、具体的に記載してください。
- ・ 適宜図表・見出しを配置していただいて構いません。
- ・ フォントサイズは**10.5pt**にて記入してください。

※ここまでで3ページ以内に収まるよう作成してください

12. これまでの本共同研究における研究成果の概要 (平成22年度以降に乾燥地研究センター共同研究の採択実績がある場合、その研究成果の概要について具体的に記載してください。ただし、平成31年度からの継続申請の場合は、平成30年度以前と平成31年度に分けて記載してください。採択実績がない場合は冒頭に**採択実績なしと明記**し、研究代表者のこれまでの主な研究成果の概要について記載してください。 (※項目12・13で本ページ1枚に収まるように作成してください。))

平成29年度～平成30年度

.....。

平成31年度

.....。

- ・平成22年度以降に乾燥地研究センター共同研究の採択実績がある場合、その研究成果の概要について具体的に記載してください。ただし、平成31年度からの継続申請の場合は、平成30年度以前と平成31年度に分けて記載してください。
- ・採択実績がない場合は冒頭に採択実績なしと明記し、研究代表者のこれまでの主な研究成果の概要について記載してください。
- ・適宜図表・見出しを配置していただいて構いません。
- ・フォントサイズは10.5ptにて記入してください。

13. 将来申請予定の研究資金 (研究代表者が本共同研究の成果を生かして今後申請する予定の研究資金がある場合、資金(事業)制度名、研究課題名、機関(省庁・独法等)、金額、期間(年度)等を記載してください。)

資金名：科学研究費 基盤研究(B)
研究課題名：「.....」
機関：日本学術振興会
金額：1,000万円
期間：令和3年度～令和5年度

.....。

- 研究代表者が本共同研究の成果を生かして今後申請する予定の研究資金がある場合、資金(事業)制度名、研究課題名、機関(省庁・独法等)、金額、期間(年度)等を記載してください。
- 適宜図表・見出しを配置していただいて構いません。
- フォントサイズは10.5ptにて記入してください。

※ここまでで4ページ以内に収まるよう作成してください

14. 令和2年度の経費内訳（申請額：千円単位）

※令和2年度以降の経費は、継続申請時に記載してください。

■研究費／集会開催費（※公募要項内2. 経費に掲げる大型設備を利用する場合、3ページ・表2を参照して**大型設備利用料を必ず計上**してください。）

品名	単価	数量（日数）	金額
・10% ミニフ® ティーン TGX Stain-Free ゲルバイラット® 10個入	15千円	2箱	30千円
・（大型設備利用料）乾燥地植物地球温暖化反応解析システム	1千円	30日	30千円
小計A			60千円

■国内旅費

※研究代表者、研究分担者及びセンター共同研究教員以外の旅費を支出することはできません。
 ※乾燥地研究センターまでの旅費、又は本共同研究の成果発表（学会等）のための旅費に限ります。
 ※成果発表（学会等）のための旅費を計上する場合は、必ず学会名を記載してください。
 ※F温暖化プロジェクトの場合は調査研究旅費を計上できます。
 ※C一般研究・D若手奨励研究の**共同研究発表会発表者旅費支援**に該当する場合は上欄に記載せず、下欄記載欄に入力してください。

出張者氏名	用務地	用務内容	旅行期間	金額
鳥取 太郎 ●● ●●	乾燥地研究センター 東京〇〇	共同研究の実施	8月（2日間）	20千円
		△△学会での成果発表	10月（1日間）	20千円

※「特定研究」及び「重点研究」の申請者は、共同研究発表会参加に係る経費を必ず計上してく

↓ ※一般研究または若手奨励研究における共同研究発表会の発表者（1名まで）にかかる旅費は下欄に記載してください
 研究費とは別に旅費を支給します。本件に該当しない場合は、上欄に参加旅費を計上してください。

鳥取 太郎	乾燥地研究センター	共同研究発表会における発表のため	12月（予定）	
小計B				40千円

■海外旅費

※研究代表者、研究分担者及びセンター共同研究教員以外の旅費を支出することはできません。
 ※調査研究旅費、又は成果発表（学会等）のための旅費に限ります。
 ※成果発表（学会等）のための旅費を計上する場合は、必ず学会名を記載してください。

出張者氏名	用務地	用務内容	旅行期間	金額
鳥取 太郎	スーダン	実地調査研究	10月（5日間）	200千円

小計C				200千円
-----	--	--	--	-------

■招聘旅費

※研究代表者、研究分担者及びセンター共同研究教員以外の旅費を支出することはできません。
 ※乾燥地研究センターまでの旅費、又は本共同研究の成果発表（学会等）のための旅費に限ります。
 ※成果発表（学会等）のための旅費を計上する場合は、必ず学会名を記載してください。
 ※F温暖化プロジェクトの場合は調査研究旅費を計上できます。

出張者氏名	用務地	用務内容	旅行期間	金額
				千円

小計D				千円
-----	--	--	--	----

■申請金額合計* (A+B+C+D) = 300千円

(※申請上限額・・・特定研究／重点研究：150万円、温暖化：120万円、一般研究：30万円、若手奨励研究／研究集会：50万円)

15. 本共同研究に関する研究業績 (研究代表者がこれまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、本共同研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。なお、これまでに採択された本センター共同研究の成果により得られた研究業績には先頭に○を付し、謝辞に当該共同研究の成果である旨の記載がある論文には先頭に◎を付してください。また、SCI論文(JCR(Journal Citation Reports)データベースに収録された学術雑誌に掲載された論文)は赤字、国際共著論文は先頭に○を付してください。なお、研究代表者には二重下線、研究分担者には一重下線を付してください。)

2019 以降

- ◎ 1. 鳥取太郎、砂丘次郎、○○ ○○ :
- 2. △△ △△、◇◇◇◇、鳥取太郎、■■ ■■■ :

2018

- 3. △△ △△、鳥取太郎、●● ●● :

2017

・研究代表者がこれまでに発表した論文、著書、産業財産権、招待講演のうち、本共同研究に関連する重要なものを選定し、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、通し番号を付して記入してください。
 ・これまでに採択された本センター共同研究の成果により得られた研究業績には先頭に○を付し、謝辞に当該共同研究の成果である旨の記載がある論文には先頭に◎を付してください。
 ・研究代表者には二重下線、研究分担者には一重下線を付してください。

2016

2015

2014 以前の関連論文 (5 件以内)

(ここまで記入されましたら共同利用係までご提出下さい)

(以下 センター共同研究教員記入。申請者は記入しないでください。)

16. センター共同研究教員の意見記入欄

事前に、申請者と十分に協議している。(該当する場合は✓を記入してください。)

※特筆すべき事項や考慮すべき点等がありましたら、簡潔にその旨をご記入願います。

センター共同研究教員が記入しますので申請者は記入しないでください。

乾燥地研究センター共同研究教員 職名・氏名 _____